

調達管理番号・案件名
25a00742_フィリピン国サイバーセキュリティ能力向上(重要インフラ防護のための研修・セクターCERT運用改善)

質問と回答は以下のとおりです。

2025年12月18日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	17	P.17先頭行「活動1-3のセキュリティ研修の想定規模13は下記の通り。」に続く2つの表	表はそれぞれITセキュリティとOTセキュリティ研修の概要を示しており、内容候補も挙げられているが、先方の事情(例えばDICTやSECTOR CERT団体の年間研修計画との整合性など)によっては別の内容を検討することになると思う。例えば「EC-Councilの forensics」コースをやってほしいなど、主旨からずれる要請があつた場合でも受け入れるべきか?	ITセキュリティ研修もOTセキュリティ研修も、ご指摘いただいた通り年間研修計画との整合性含め、適切な研修となるよう対象機関の状況及び長期専門家を中心としたその他関係者の援助協調を踏まえて調整を進める想定です。一方で主旨からずれた活動をしてしまうと本協力の成果発現に繋がらない恐れがあるため、今回の公示ではあえて研修内容候補に具体的な例を列挙しました。このような意図から、対象機関のニーズやその他の事情を加味しながらも列挙した研修内容になるべく近い内容での実施が望ましいです。ただし、基本的な方針として、EC-CouncilやCompTIAのようなパッケージで現地調達できる研修を本業務の中で提供することは想定していません。
2	17	P.17先頭行「活動1-3のセキュリティ研修の想定規模13は下記の通り。」に続く2つの表	全ての研修期間を5日と想定しているが、内容と受講者側の都合次第で変化すると考える。例えば最短1日、最長10日と、研修期間の幅をもたせられるか?	見積金額が公示内に提示の上限額内であり、かつ有効性・妥当性があれば幅を持たせて検討いただくことも可能です。
3	19	「目的: セクターCERT運用改善に向けた基本的知識の習得」の表	オンラインセミナーの実施に於いて、必要経費として下記が想定されるが、これも「長期専門家(業務調整)が手配する」との認識で良いか。 ・照明、音響設備を備えたスタジオ利用料 ・100名を超えるZoomライセンス料 ・専用回線利用料	各種セミナーにかかる一般業務費(セミナー等実施関連費)は、開催概要が決まり、必要性を確認後に、長期専門家(業務調整)が手配する予定です。(見積には含めないでください) 挙げていただいたようなセミナー等実施関連費の具体的な項目は、契約後に専門家(受注者)と長期専門家(業務調整)との間で相談・検討します。

以上